



No. 2818

2016-2017年度

会長 松村 秀一

幹事 橋爪 誠治

R広報委員長 上野山栄作

有田

担当：中村委員

第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 事務所 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



～有田ロータリークラブ目標～

親睦を深め

ロータリーライフを楽しもう



次回のお知らせ

平成29年3月16日 第2820回

- ・外部卓話：淵田 幸宏 氏 (和歌山県警察本部)
「サイバーセキュリティー対策の強化を」
- ・ソング：「それでこそロータリー」

本日のプログラム

平成29年3月9日 第2819回

- ・外部卓話：向後 周一 氏 (有田市役所)
「地方創生の取り組みについて」
- ・ソング：「我らの生業」

前回の報告 (第2818例会)

開催日 平成29年3月2日(木)

点鐘 (松村会長)

今月の誕生・結婚祝

(井上親睦活動委員長)

会員誕生：上野山(捷)君、児島君



3月のお誕生日

(左から) 児島君、上野山(捷)君です。
お誕生日おめでとうございます！！

配偶者誕生：嶋田一代さん

結婚記念：嶋田(崇)君、酒井君、成川(守)君

会長の時間 (松村会長)

10年ほど前、和歌山駅から東へ約1キロはなれた土地の売買を仲介しました。約300坪の空き地で1、2台の車を停めているだけでほとんど利用されていませんでした。持ち主はその土地に隣接した所に住

んでいました。固定資産税の負担だけでも相当な金額でした。

買った人はアパートを建築するために購入。買主は売買契約後、建築業者に土地の測量をしてもらいました。そのとき、近所の人「ここに何が埋まっているか知っているか」と業者に声をかけてきたそうです。建築業者は驚いて聞きます「何が埋まっているのですか」と。その土地は隣接した奥にある田より1メートルほど高くなっており、その部分に駅前の商業施設を解体した時に出た建築廃材が埋められているとのことでした。これは土地売買の時より20年前のことです。現地の地面は普通の土で隅の方には雑草が生えており、見た目ではそんなものが埋まっているとは分かりませんでした。試しに建築業者が掘ってみると鉄筋コンクリートの破片が大量に埋められていました。

本来、建築物は均質な地盤でなければ完成後に建物が傾いたり基礎が割れたり不具合が出てきます。その為、地中のコンクリート片を掘り出して産業廃棄物として処理し新たに土を入れなければなりません。なおかつ地盤が柔らかくなるので、地盤改良もしくは基礎を支える杭を打つといった予想外の費用が発生します。また、収益物件の完成が遅れて家賃収入が先延べになってしまいます。

買い手が売り手に文句を言いますと、売主は建築廃材が埋まっているとは知らなかった。だから責任はないとのことでした。結局裁判になり、建築廃材の撤去費用は売主が負担することになりました。このケース



で一番重要なことは、現場の隣に住んでいて埋立工事の状況を知らなかったということは考えにくく、当然知っていたと考えられ、売主はそのことを買い手に伝える義務がありました。

買い手は建築廃材が埋まっていることを知っていれば、買うか買わないかの判断も変わっていたかもしれません。あるいは契約金額が違っていたことでしょう。この件では仲介業者には責任がありませんでしたが裁判が終わるまで心安らかではありませんでした。

不動産売買に於いてトラブルは大なり小なり発生する可能性はあります。仲介業者としては買い手の立場になって不安なこと、確実にないことを一つずつ潰していかなければなりません。また、トラブルになれば迅速に誠実に対応しなければなりません。そんな時、私には「4つのテスト」がとても役に立ちます。

幹事報告

(橋爪(誠)幹事)

○地区より

1. 地区決議会開催の案内
2. 次年度のためのRI資料
成川(守)会長エレクトへ
3. 米山奨学生カウンセラー
ハンドブック
橋本カウンセラーへ
4. 本日例会終了後、第9回
定例理事会を開催します。



委員会報告

*社会・青少年奉仕委員会 (脇村委員長)

「識字率向上運動御協力のお願い」

書き損じハガキ、未使用切手、未使用テレホンカード及び日本円にて御協力をよろしくお願い致します。

出席報告

(嶋田(ひ)例会運営委員)

本日の会員数 26名

(出席規定免除会員 8名)

出席会員数 22名

(出席規定免除会員 8名)

84.62%

2/16 76.00%

MU: 應地君

ニコニコ箱の報告

(上野山(捷)SAA)

松村君: 週末に東京へ行ってきました。安い靴を履いている人は一人もいませんでした。井上修平さん、卓話楽しみにしています。

橋爪(誠)君: 先週の夜間例会、ロータリーカレッジへのご参加誠にありがとうございました。應地委員長、成川PDGどうもありがとうございました。井上様、本日の卓話張り切ってどうぞ!! 勉強させていただきます。

井上君: 卓話です。つたない話ですので楽しみにしないで下さいネ!

石垣君: 井上さん、卓話楽しみにしています。

中村君: 井上さん、卓話楽しみです。

児島君: 井上君、卓話楽しみです。

嶋田(崇)君: 井上さん、卓話ご苦労様です。

脇村君: 井上さん、卓話ご苦労さまです。よろしくお願ひします。

中元君: 井上修平さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

岩橋君: 井上君、卓話楽しみにしています。

應地君: 井上さん、卓話を楽しみにしています。

橋爪(正)君: 井上君、親睦活動委員長で多忙な中、心よく引き受けてくれてありがとうございます。卓話楽しみです。

宮井君: 井上君、本日卓話楽しみです。

橋本君: 井上さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

酒井君: 井上さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

成川(守)君: 井上君、卓話ご苦労さま。

上野山(英)君: 井上君、本日卓話ご苦労様です。

川口君: 井上修平様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。勉強させていただきます。

上野山(捷)君: 井上修平さん、卓話楽しみにしています。

卓話

「私が親睦活動をやってみて」



会員
井上 修平 君

私がこの有田RCに入会させて頂いてから早いもので一年半がすぎました。今年の4月頃だと思いま

す。松村会長から「井上さん、来年度の親睦活動委員長頼みます。」とお話がありました。「そして副委員長は嶋田先生やからよろしく」との事でした。

最初の仕事は結婚、誕生のお祝い品を決める事でした。組織（親睦委員）のシステム自体よく理解していない私は一人で勝手に決めてしまいました。しばらくして、「あれ？これ委員のみなさんと協議しないで勝手に決めてよかったの？」と猛省しました。委員のみなさんにお詫びしたところ、「いいですよ、たまにはそういうのがあってロータリーやから。」とありがたいお言葉を頂戴しました。

次は秋の親睦旅行です。行先は松村会長から「シルクドソレイユ（サーカス）どう？」と提案頂いたので、あとは日程とレストランさえ決めればOKと簡単に考えていました。しかし、日程は他のロータリー行事に重複しないようにする必要もありました。案内については例会場の受付に置いておけばみなさんが勝手に出席の印をつけてくれるだろうと考えていました。ある方から「FAXで各家庭に送ったら奥さんも確認してくれるよ。」とアドバイスいただいたおかげで参加者多数となりました。また「観賞の座席もくじ引きでみんなが公平になるように」とこれもありがたいアドバイスをいただきました。レストランについては中紀バスさんに「舌の肥えている方々です。味はもちろん雰囲気の良い店を紹介して。」と頼んだところ、アメリカ発祥でロータリーの誕生と同じころに生まれたお肉がメインのお店を紹介されました。ここには橋爪誠治さんに同行してもらい試食にも行ってきました。また、「バスの道順についても、どこを通れば最善なのか」を考えましたし「車内での飲み物をどの位持って行けば足りるのか」も考えました。結果、これはお世辞かもしれませんが、「楽しかった。」「飲みすぎた。」「あの店なんて名前？」「今度お客さんと行きたいんで名刺持ってたら頂戴。」等色々喜んでいただきそしてみなさんの喜ぶ顔を拝見することができました。

次は新年例会の懇親会です。私の仕事柄12月は時間を割くことができないので、12月中にできるすべての事を委員のみなさんをお願いしました。1月になりいよいよ準備本番となると「景品の買い出し」があります。これはなるべく地元のものでありロータリー新規会員になってもらえるようなところでさがしました。また、プロのアナウンサー、落語家との打ち合わせにはかなりの時間を割きました。そして懇親会も終わりみなさんが帰られる時、この時も楽しかったとお言葉をたくさん頂戴し、ここでも私はみなさんの喜ぶ顔を拝見する事ができました。

もちろん私の力だけではありません。各委員さんがささえてくれたおかげです。ですが先頭切っただけでみなさまの喜ぶ顔を拝見できるのは私です。このような機会を与えてくれた松村会長にはとても感謝します。ありがとうございます。

「ロータリーライフを楽しもう」とはまさにこの事

だと実感しました。

ここで余談を一つ。

私が入会して2～3週目の頃にモンゴルからの留学生がきました。彼を囲んでの夕涼み会がありその席上で今は亡き川村さんとお話する機会がありました。私が入会をすごく喜んでくれました。私も少しアルコールが入っていたので失礼にも「ロータリーの何が楽しいんですか？」と尋ねたら、にっこり笑い「井上さん、あの留学生の顔を見て下さい。奉仕をすればあのような笑顔を見る事ができるんですよ。」とおっしゃいました。

ここから先はあくまで私の主観ですが、「ロータリー会員に奉仕をするのも親睦活動のひとつかな？」と感じています。また奉仕活動や親睦活動をして決して見返りは求めません。なぜなら、みなさんの笑顔（ニコニコ）が拝見できるからです。

閉会・点鐘 (松村会長)

後期IDM

第1班 平成29年3月15日(水)
第2班 平成29年3月16日(木)

時間：午後18時30分～
場所：橘家

<テーマ>

- ①2017-2018年度RIテーマについて
- ②強いクラブとはどのようなクラブか
- ③会員増強

第1班 リーダー 嶋田 崇 君
サブリーダー 井上 修平 君

第2班 リーダー 上野山栄作君
サブリーダー 成川 雅史 君

日程の変更希望は各リーダーまでお願いします。
IDMの発表は3月23日(木)の例会にて行います。

